



舩

もやい

…船をつなぎとめること
共同で事をなすこと

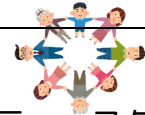
学校ホームページ
QRコード→



感染急拡大にあたって

現在、新型コロナウイルス感染拡大の状況が続いており、延岡市は13日(日)まで「まん延防止等重点措置」の期間中です。本校におきましても、感染防止対策をこれまで以上に徹底してまいります。保護者の皆様には、繰り返しになりますが感染拡大予防の徹底に向けて、あらためて以下のことを確認させていただきますので、ご協力をお願いします。

- ① お子さんまたは同居のご家族がPCR検査もしくは抗原検査を受ける場合は、受ける前、結果が出た後に、できるだけ早い段階で必ず、学校にご連絡ください。
- ② 検査結果が確認されるまで(同居ご家族の検査の場合も)、お子さんは登校させずに自宅待機をお願いします。
- ③ 同居ご家族に陽性者が出てお子さんが濃厚接触者になった場合、保健所に指示された期間は、登校させずに自宅待機をお願いします。
- ④ お子さんに発熱や風邪症状がある場合、また同居ご家族に風邪症状が見られる場合も、登校させずに自宅待機をお願いします。



令和4年度は「コミュニティ・スクール」準備期間です

保護者の皆さんも一度はお聞きになったことがあるであろう「コミュニティ・スクール」。学校と保護者、地域の皆さんが知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に子どもたちの成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みのことです。

延岡市では令和2年度から順次コミュニティ・スクールへの移行が進んでいて、本校を含めた東海中学校区の5校は令和5年度にスタートする予定です。

コミュニティ・スクールの導入により、以下のようなことが期待できます。

- 子どもたちは…学びや体験活動が充実して自己肯定感や思いやりの心が育ち、地域の一員としての自覚が芽生え、安心・安全な生活ができる。
- 保護者は……家庭教育との相乗効果が生まれ、地域に守られ育てられているという安心感を感じ、保護者同士、地域の方とのより多くのつながりができる。
- 地域住民は…これまでの経験が学校支援に活かされることで生きがいや自己有用感につながり地域のネットワークが形成され、地域の防犯・防災体制が構築できる。

この3者それぞれの“WinWinWin効果”創出に向けて、令和4年度はいよいよ準備期間に入ります。組織づくりや保護者、地域の方との意見交換の場づくりに取り組む予定です。コロナ禍がおさまり、多くの人が学校に集えるようになることを祈ります。

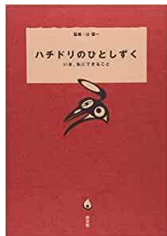
おすすめの一冊!

『ハチドリの一としく』 辻 真一：監修

サブタイトルは、「いま、私にできること」です。

前半は、南米のアンデス地方に住む先住民族の言い伝えが、絵本形式で短いお話として紹介されています。森の大火事に一滴ずつ水を運ぶハチドリのお話です。3日の全校朝会で児童に紹介する予定です。

後半は、お話のようなハチドリ計画(私にできること)を日本や世界で実行中の人や、『地球温暖化』の対応への監修者のアイデアが紹介されています。コロナ禍の今、自らの行動を考えさせられる内容だと思いました。



おしらせ

- 2月を迎え、これから学校では新年度に向けての様々な準備作業に入ります。
つきましては、本年度中に、新年度の児童数見込みを把握する必要がありますので、本年度末(R4.3月)に、転居や保護者のお仕事の関係で本校から転出する場合、または東海中学校以外の公立・私立中学校に進学することになった場合は、明らかになった時点でできるだけ早く、各学級担任にお知らせください。確定していなくても、転出等の可能性がある場合は、その旨お知らせいただくと大変助かります。よろしくお願いたします。
- 2月4日(金)に予定していました新入児保護者説明会は、「まん延防止等重点措置」指定期間後の2月18日(金)に延期します。対象の保護者の方には郵送で文書をお送りしています。